

B 個別学習 (B1)

主な学習活動

電気回路（階段のランプ、信号機）を実際に考え、回路を簡易的に作成させる。

1 本時のねらい

電気回路を作成しよう。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

Google Forms

Google classroom

3 参考にしてほしいポイント

Google classroomに参加し、課題として出されている授業反省を、Google Formsに回答させる。

段階場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
まとめ	電気回路の実習を通しての、自分の理解度についての回答をする。	Google classroomの課題に、Google Formsで作成した反省用紙に回答させることにより、生徒のつまずきなど瞬時に把握し、リアルタイムでアドバイスができる。

タブレット

+

電子黒板

質問 回答 設定

電気回路を理解できましたか？ *

完璧に理解できました。

理解できました。

理解できませんでした。

全く理解できませんでした。

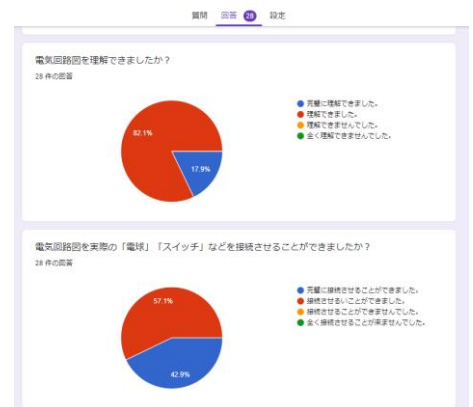
電気回路を実際の『電球』『スイッチ』などを接続させることができましたか？ *

完璧に接続させることができました。

接続させることができました。

接続させることができませんでした。

全く接続させることができませんでした。



4 活用効果

生徒の回答を瞬時に把握することが可能となり、先生自らの部分が生徒が分からないのかを認識した上で指導ができるため、大変効率よく指導することができる。また、一人一人の回答も知ることができ、一人一人のつまずきを把握することも大変容易であり、指導の改善に活かすことができる。